

<<<雑排水の詰まりについて>>>

排水管について

◇流し台、洗面台、浴室、洗濯機などの排水は、総じて『雑排水』と呼ばれており、県営住宅のお部屋には、この『雑排水』と『トイレの排水』の2種類の排水管があります。トイレの排水はトイレ専用となっておりますが、流し台、洗面台、浴室、洗濯機などの雑排水は床下や壁の中で合流して外へ流れて行きます。

雑排水が詰まった時に確認すること

- ◇流し台、洗面台、浴室、洗濯機などのうち「どこか1か所だけの詰まり」なのか「全体的に流れない」のかを確認してください。
- ◇「全体的に流れない」ときは、雑排水の合流部分から先…つまり、床下や壁の中での詰まりになりますので、専門業者（主に高圧洗浄）による修繕が必要となります。
- ◇「どこか1か所だけの詰まり」の場合、排水管以外が原因となっている可能性もありますので、以下の部分について確認してください。



- 排水口に取付けてある、排水網やゴミ受けカゴ、ヘアキャッチャーなどにゴミ（生ゴミや髪の毛など）が溜まっていませんか？
※ 溜まっている場合は取り除き、掃除してください。
- 流し台の場合、排水口の「防臭ワン」を外してゴミが無いか、また、排水管に異物がないかを確認し、ゴミや異物がある場合は取り除き、掃除してください。
- 洗濯排水の場合、排水口に「防臭ワン」がある場合、流し台と同様に行ってください。
L字型の樹脂パイプに接続されている場合は、L字パイプを引抜いてゴミや異物を確認し、掃除してください。
- 浴室の場合、排水口に「防臭ワン」がある場合、流し台と同様に行ってください。
ユニットバスで「排水筒」のタイプは、「排水筒」を外して周辺のゴミ、髪の毛を取り除いて掃除してください。また「排水筒」本体も掃除してください。



◇以上のことを行ってもつまりが解消されない場合は、専門業者による修繕が必要になりますので、住宅センターまでご連絡ください。

※ 入居者の過失が原因の場合、自己負担となります。

※ 排水管の老朽化により、高圧洗浄を行えない住宅もあります。その場合、排水管周辺の床に点検口(30cm×30cm程度)を取付けてからの作業となりますので、修繕にお時間をいただきます。



排水詰まりの予防

ヒント！

- 全ての排水口において、お掃除はこまめに行なってください。
ゴミ、髪の毛、異物は流さないでください。
市販の排水管洗浄剤を定期的にも効果的です。
- 油類は冷えて固まり、配管に堆積します。絶対に流さないでください。
 - 揚げ物油は市販の凝固剤で固めて捨てること。
 - 少量の油は新聞紙などに吸わせてゴミに出してください。
 - 食器、調理器具の油は拭き取ってから洗ってください。